

★自由意見

関連する事業 (計画番号)	件数	主な意見
1 子育て及び家庭 教育情報の提供	35	<p>・情報の発信方法の工夫をしてください。子育て施策について、いつからどのように活用、相談すればよいかわかりにくい。いろいろな施設があっても、情報が届いていないと感じた。支援について、多くの人に知られないと意味が無いと思う。</p> <p>・SNS等で情報をソートして入手できたら良いと思う。わかりやすい冊子を配布していただけるとうれしいです。保育園に通っている家庭に対しては、園からのお知らせに合わせて情報を発信しても良いと思う。</p> <p>・決して充実した環境にはないと感じています。いろいろな施策をしているようですが、あまり良く知りません。新聞を現在取っていないので、広報を見ません。市のホームページも、何か調べたい内容がある時だけしか見ないので、子育て関係の情報に触れる機会を少ないです。「知っている人」は母親だけでなく、もっと増やした方が盛り上がるし、「流山ではそんなこと当たり前」と老若男女みんな認識していれば、足のついた施策、生きてくると思います。例えば、子育て支援の施策について、定期的にB4かA3の1枚でも広報できるものを作って、学校・幼・保・公共施設・医療機関、スイミングとか習い事のスクール、塾、ショッピングセンター、映画館など、誰もが一度は目にするような場所に掲示するとか。毎度全てを載せなくても、今回の目玉情報は、とか分かりやすく。市のHPにも載せて、気になる内容は調べられるようにしておくなど。せっかく流山に引っ越してきた方々に良かったと思ってもらえるように、以前から住んでいた者ですが願っています。</p> <p>・このようなアンケートをすることにより、支援施策を知ろうとするきっかけづくりにつながると思います。理解を深められるよう関心を持ち、生活していきたいです。</p>
3 子育てガイド ブックの発行	1	<p>子育てガイドブック、カラーが見えやすいと思います。</p>
8 保育所	54	<p>・育休明けに安心して職場復帰できるように、保育園の予約制度を導入してほしい。保育施設における環境の充実を希望します。園庭の確保や周辺の緑化。父母が送迎する際の駐車場や車寄せ施設の確保。給食施設の充実。</p> <p>・第一次審査に落ちた時点で相談したところ、市からは「特にない」との回答だったが、保育ママやファミリーサポートやその他の可能性を提示してほしい。</p> <p>・子どもが保育園にお世話になっており、とても良くしていただいているので、流山市の施策には概ね満足しています。</p> <p>・保育園のさらなる増加を強く希望。第2子出産時の第1子保育園継続期間が、原則第2子が1歳になるまで、延長しても1歳半になるまでとなっているが、1歳半時に第2子が保育園入園することは空気がないので、現実的には不可能。延長期間を「第2子が1歳になった後の次の4月まで」としてほしい。4月ならば、入園が現実的となるため。次の4月まで上の子が保育園に在園できると安心して2人目を作れて、うれしいです。</p> <p>・育休明けが必ずしも4月復帰とは限らないので、年度途中で入園できる枠を各保育園に設けてほしい。</p> <p>・公立の保育所での預かり時間を延ばしてほしい。</p> <p>・保育園もどんどん出来、未就学までの子育て支援は数年前に比べるとずいぶん充実したと思います。</p> <p>・入りたい保育園には入れない。保育内容や雰囲気等では決められず、「空き」だけが重要視されている。</p> <p>・現在の認可保育所に入るまで、2年間待機児童になっていました。流山市内の認可外保育園にも入れず、当該2年間は近隣市の認可外保育所に通ったため、月10万円ほどの出費となり、大変困りました。流山市には妊娠する前から住んでおり、相応の住民税を払っていたので、ようやく恩恵を受けられる番だと期待した分、残念でした。保育園に入る基準に様々な要素があることは理解していますが、「母になるなら流山市」というキャッチコピーで移住された方が先に優遇されて、そのおかげで以前から居住している人が待機させられるのは筋違いだと思います。これまで流山市に払った税金額を傾斜配分でポイント化するなりで、公平に還元されるしくみが今もないようでしたら、ぜひ、取り入れていただきたいです。2年目の申請のときは、交通の便などは考慮せず、書けるだけの保育園を希望したのに、叶わなかったため、審査基準に不信感さえいただきました。自分のポイント(保育の必要性)がいくつで、希望者の何番目かを明示していただけたら、多少は透明性が高まるように考えます。</p> <p>・保育所の入所にあたり、2次募集があったというが、入所基準を明確にして周知してほしい。保育所から小学校にスムーズに移行できるよう、小学校での生活リズム入学にあたって必要なもの等を早めに教えてほしい。保育所ごとに、父母対象の説明会してほしい。入所の際、承諾通知が来るのが、入所の数日前と非常に遅いのが困りました。たった数日で入所の準備をするのは仕事をしながらでは困難なことでした。</p> <p>・「流山なら保育所に入りやすい」と他市から引っ越してくる方も多くいる中で、昨年度より人口増加率は県内最高だと新聞で見ました。それに伴って待機児童も10倍になったと聞きましたが、私の友人で保育士の資格を持つのに、第2子が待機児童になるとは一体どういうことなのでしょう。潜在保育士ではなく、現役の資格を持っているのに、そういう人材の職場復帰を支援しないのはあまりにもひどい取り扱いだと思いません。それは早急に是正されなければいくら人口を増やしても意味がありません。</p>
9 送迎保育ス テーション	7	<p>・送迎保育ステーションの利用制限が厳しい。(その割には近くの園には入れない。)</p> <p>・保育関連で、送迎保育ステーションのサービスはぜひ、今後も継続していただきたいです。</p> <p>・送迎保育ステーションがおおたかと南流山だけだと利用できない。</p> <p>・たまに見るとたくさんの子どもに対して大人2人対応とかしていて危ない感じでした。</p>
10 地域子育て支 援センター	27	<p>・子育て支援センターなど気兼ねなく訪問できる環境にあることは、幼稚園に通う前のコミュニケーションづくりには良いことだと思います。支援センターやセミナーの充実はとても助かるし、楽しいです。さらなる充実を希望します。</p> <p>・支援センターを初めて利用する時に、実際利用している方のコメントが聞けたらもっと積極的に行けるのではないかと思います。(どういう様子なのかかわからず、なかなか利用にいたらなかったの)</p> <p>・平日は子育て支援センターなどで遊べるのですが、土日祝日は空いていないので、いつも行くところがなくて困っています。子育て支援センターを利用したいが、車がないと行けない場所ばかりで困る。</p> <p>・松戸市の「ほっとルーム」のような子育て支援の施設をぜひ作ってほしい。</p> <p>・子育て支援センターは、施設ごとに利用方法が異なり、初めて行くときはとても困惑した。と言っても、保育園に問い合わせするのも職員さんの迷惑になるのではないかと電話しづらい。決まったフォーマットで利用方法を掲示してほしい。問合せ時間、対応時間もあって良い。たとえば、A保育園は、曜日によって対応年齢が異なるが、説明が足りない。B保育園は、イベント(体重測定やお誕生会)があっても来園できるといい点なのに、記載なし。</p>
12 幼保一元化	1	<p>・施設、スタッフにより、内容に差がありすぎる。いつもずっとアンパンマンマーチを踊るよりはわらべうたや昔のあそびを教えてくれる方が良い。保育所で年中以降、仕事を失うとそこから幼稚園に途中入園がしづらく、再就職活動もできなくなってしまう。幼保一体化がもっと進むことを願います。近隣市に比べてかなり使いづらい。(定員、アクセス)</p>
14 児童館・児童セ ンター	13	<p>・児童館も各学区に一つくらいあると良い。児童館が日曜も空いていると子どもの遊び場にできるので大変助かります。児童館等の駐車場をもう少し大きくしてほしい。児童館のイベントをもっと増やしてほしい。カルチャースクールのようなものを実施してほしい。全ての児童館に授乳室を設置してほしい。</p> <p>・児童センターでの連絡先の登録は面倒だと思いました。流山市の児童館は古く小さい建物なので、雨天でもどんな時間帯でも子どもがのびのびと遊べる施設があればよいと思います。</p> <p>・児童館を良く利用しています。職員の方が子どもの性格をよく把握して、声をかけてくださるので、親子共に安心して楽しんでいます。月に数回あるニコニコサロンでも歌やパネルシアターも季節感のあるものをしてくださり、喜んで参加しています。また、それをきっかけに家で親子でやってみたり、会話のきっかけにもなり、大変感謝しています。</p>

15	学童クラブ施設	28	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園が増えているのは感じますが、それに比べて学童クラブが足りていないと感じます。女性が活躍できる社会できる社会のためには保育園だけでなく、学童クラブの定員も増やすべきだと思います。子育てにするには流山と言うなら、学童クラブの定員の拡大、6年生までの利用をできるようにしてほしいと思います。 ・小学校に行った時の学童が不安を感じる。朝の通学時間の前に、仕事に行かなければならないと今の保育の送迎ステーションのようなものを利用があると大変ありがたい。学校が長期休業の際の学童の受け入れ開始時間を7時半から7時にしていただけると助かります。共働き世帯のために通常保育時間を夜8時まで延ばしていただければ助かります。 ・近隣市は大学と共同で学童保育を運営したりしていますが、同様の施設があれば良いと思います。既存の民間の学童保育への補助といった形でも、小学生への支援があると助かります。 ・小学校4年生以上の学童クラブ(小学校併設)に入所できず、民間の学童に入所しています。利用施設の先生方はとても親切でカリキュラムも充実していますが、利用料金が高く、兄弟で入れられない状態です。送迎も2か所毎日時間がかかり、親子で大変な日々を送っています。4年生以上の学童クラブの入所や、民間学童の補助金をお願い申し上げます。 ・おおたかの森の方ばかり力を入れていて、東部地域は捨てられている気がする。児童館も近づくなく、あったとしてもどんどんなくなっていく。学童と児童館を同じ場所に作れば、学童外の友達とも遊べて良いのではないかと思います。 ・保育園、学童とサービスにはとても感謝しています。安心して働けました。4月から4年生。学童ほど、きちんとしたサービスでなくてもいいので、学校の開放スペースを作るなど、日中安全に子どもが入れ居場所を作ってほしいです。
16	療育施設	9	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、つばさ学園の外来療育に通っている子どもがいます。職員の方にはとても感謝しています。相談やアドバイスなど教えていただけるので安心して通っています。不満があるとすれば、場所です。流山市の外れにあり、車で行くことができます。が、交通の便が悪く、運転されない方はとても不便です。駐車場も少なく、駐車するのが難しい時もあります。閉鎖的な感じも受けます。開放的な空間であれば発達不安を持っている家族がもっと親しみやすく通うのが楽しいと思えるのではないかと感じます。 ・我が子に重度の障害があり、母がフルタイムで就労しているため、放課後の預かりサービスは、障害福祉サービスの放課後等デイサービスを利用しています。現在、利用させていただいている場所はとても良い支援で支えてくださり、日々有り難く思っています。ただ、学童のように長期休暇中もフルタイムで就労できるような土台がなく、預かりに関して1～2か月予約して利用する形になっているため、数カ月先、出勤できるか、不安な気持ちで何年も働いています。子育て施設を考える中で、「自立することが難しい障害がある子」を預けられる制度を整えて欲しいです。 ・流山から柏特別支援学校に入学する生徒数が年々増えています。以前は、柏市からの入学の人数の方が多かったのが、ここ最近では、同数もしくはそれ以上の人数が流山市から柏特別支援学校へ入学しています。柏特別支援学校では、児童の増加により教室不足です。音楽室や図書室までも来年度からは教室として使用するの、使えなくなります。流山市内にも県立の特別支援学校をぜひ設置してほしいと思います。 ・共働きで子育てをしている。障害のある子どもが支援学校に通っているが、朝のバス停の乗車時刻に送ってから出勤すると、出社時刻に間に合わずに困っている。現在、流山市は通学に移動支援サービスが使用できないとのことだが、共働き家庭の増加も考え、通学に移動支援サービスを利用できるようにしてほしい。
20	ファミリー・サポート・センター	8	<ul style="list-style-type: none"> ・父子家庭に対し、ファミサポ利用費の補助を設けて欲しい。(所得制限なし)。ファミリー・サポートを利用したことがあるが、金銭面でやめることにした。 ・ファミリーサポートの利用経験がありますが、提供して下さる方が近くにおらず、少し離れた会員さんに見ていただきました。駅近くで共働きが多いという場所柄仕方ないのかもしれませんが、もう少し気軽に使いやすくなると良いと思います。 ・働きながらも子育てしやすい環境で助かっています。ファミサポの使い勝手がもっと良いとなお良いと思います。
25	障害児福祉手当	1	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児に対する支援、手当等は、流山市はもっと充実してほしいです。
26	子ども医療費の助成	10	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費(200円/回)を無料していただけるとさらに助かります。 ・医療費についてですが、年齢が引き上げられたのは、大変助かりますが、他の地域の様子を聞いてしまうと少し不公平を感じる。子どもが大きくなり、医療機関にかかることは減ったけれども、やはり無料というのと、少額でも負担するのでは違います。同じ子どもを持つ親として、地域ごとに違うのではなくて、全国で統一されていけば良いと思う。
28	ひとり親家庭等医療の助成	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の医療助成など大変助かっています。 ・一人親で子どもの多くいる人には国民保険料などの減免をしてほしいです。
29	保育所保育料負担の適正化	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料に苦しんでいる未満児が多い。
35	母子健康教育	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローベビーの日程を、土日休みの人も多いので、できるだけ土日祝日などにも開いてもらえると、もっと参加しやすくなる気がする。 ・初産で何もわからないため、いろいろ教えて欲しいのに、対応してもらえなかった。流山で子育てをすることに不安しか感じない。流山市は子育てに力を入れていると聞いたのに、市役所や病院など現場の方に全くその意思が感じられない。
36	乳幼児健康診査	7	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳半検診に保健センターに行ったが、3時間程度時間がかかり、幼い子供には厳しかった。子育て世代を呼び込んでいる割には、考慮があまりないように感じた。 ・1歳～1歳6か月の間にも健診を実施してほしい。劇的に変わる。妊婦健診の際、補助券使えないことがあったり、日によって会計がかなり違ったりしてヒヤヒヤした。病院の問題かもしれないが、保険医療してもらえるようになれば、もっと出産に関する費用負担が軽くなる。母親の健康についても産後も診て欲しい。 ・子どもがまだ乳児だったころ、不安なことの相談など、子育て支援施設や、市の健診などで話を聞いていただいたことは、とても安心に繋がりました。 ・健診や各講習での障害児への対応ができない。
38	母子訪問指導	5	<ul style="list-style-type: none"> ・病気のママや子育てに悩むママの受け入れ先がない気がします。 ・0歳1か月の頃から保健センターより、子どものことを気にかけて連絡くれるのは心強い。街に大切にされていると感じる。産後、助産師さんが訪問してくれたことは非常に嬉しかったです。その方を通して、流山の育児サービスをもっともっと広報してくれたら、いろいろなサービスが広がると思います。
40	予防接種	1	<ul style="list-style-type: none"> ・有料となっている予防接種の補助金制度を望みます。
42	食に関する講座・体験学習	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センター主催以外の食の講座を増やしてほしい。幼児の食育講座良かったので、もっと内容、日数、頻度を増やしてほしい。
43	食育指導・情報提供	1	<ul style="list-style-type: none"> ・流山市のホームページに、「正しい食生活」「食に関する指導」「安心・安全な給食」というフレーズが出てきました。これは、どういったデータや文献をもとに、何を基準としているかを明確に提示していただきたいと思いました。それと、牛乳に関してですが、数年前から世間では賛否両論ありますが、体に良くないと言われているものを、給食の献立に入れるべきではないと思います。それともうひとつ、給食の献立に関してです。市ホームページの中に、「給食の時間、各教科の中で食に関する指導を行っています」とあり、「食文化」「心身の健康」等のテーマがありました。そこで、学校給食のパンの危険性を考えていただきたいと思っています。主食をパンから、ご飯に替えることで食品添加物の心配もなくなりますし、ご飯が主食であれば、それに合うおかずは多彩で健康面からみても優れています。子どもたちの心身とも健やかな成長のため、ぜひとも、この牛乳とパンに関して、今一度安全性を議論していただきたいと思っています。
44	乳幼児の食生活指導	1	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食教室は、自分で広報をみて、申し込んだが、広報を見ていなかったら知らなかった。周知方法を検討してほしい。また、和室でやってほしい。(連れて行く子どもが半年くらいなので)。

45	栄養相談・栄養指導	1	・食物アレルギー対応について、流山市としての最低基準、一本化などの対応をお願いします。
49	救急医療体制の充実	15	・夜間、休日に診療してくれる小児科のある病院が流山市内に無い。いつも近隣市の病院に行かなければならず困っています。日曜日に子どもの予防接種が出来る病院、クリニック等が無い。近隣市には日曜日に予防接種が出来るクリニックがあります。予防接種のためだけに、仕事休みづらいです。医療機関と連携して改善してください。 ・小児救急医療ですが、時間が短いと感じます。他市では、365日24時間体制で診療してくれる小児科病院があったため、子どもの急な夜間の体調不良でも安心できる環境でした。初めての子育てでは、ささいなことでも不安を感じます。具合の悪い時、それも夜間となると不安も大きくなり、救急車を呼ぶかどうか、自分ではなかなか判断がつけられないときもあります。救急電話相談にしても、19時～22時までと短いです。他市救急相談センターでは、18時～翌9時まで相談できます。 ・小児救急医療の充実についてですが、子どもがけがや病気の時に、受診の必要性の有無や今ならどこの医療機関に行けるのか、その病院の情報を24時間教えてくれる、一つの専用電話窓口をどうしても作っていただきたい。病気やけががでせっているときに、何件もかけなければならないのは大変ですので、ぜひともあんしんホットダイヤルのようなわかりやすい一つの電話窓口をつくっていただきたいです。私も、国へも、#8000を24時間にしてほしいこと、対応者の資質向上をお願いしていきたいと思えます。
52	相談・カウンセリング	2	・学校に来られるスクールカウンセラーも子ども達からは遠い存在の様です。親とは別の大人との接点があれば、子どもの成長にも良いと思います。 ・学校のスクールカウンセラーさんに大変お世話になりました。ただ、スクールカウンセラーさんは月に数回しか学校にいないので、これでは足りません。不登校になる子の理由は、様々なので、学校の先生に相談しても、ただ、「学校に来なさい」というだけで何の解決にもなりません。親も困惑し、動揺します。強い不安が襲ってきます。不登校の子供にとって、親が動じずに、その子を理解してやるのが大切だと思います。親をサポートしてくれるものがないので、とても孤独な立場でした。フレンドステーションにも通えないお子さんをお持ちの方は本当につらい気持ちだと思います。
54	保育士研修	2	・子育て支援施設については、諸理由あり、あまり利用できなかったのが残念です。個人的な意見としては、保育の現場の方々にお世話になっていますので、そちらの充実が一番の子育て支援に繋がると思っています。(現場の先生方の充実)
60	特別支援教育	4	・子どもの年齢によって必要な支援の情報がそれぞれ違うと思うのですが、その年代に応じてわかりやすい表現があると利用しやすいと思います。障害をもつ子への対応はなかなか難しいとは思いますが、一般の人も少しでも理解されるよう、学校教育の場でも、情報として何か伝えられるものがあれば、肩身の狭い思いが少しは改善されると思います。 ・流山市内の人口が増え、子どもの増加も必然的なのに、待機児童問題の解決が見えない。その先の「小学校」については考えているのか。そして、障がい児については後回しになってばかりで解決しようとしているようには見えない。現在、流山市は障がい児で特別に支援が必要な子どもたちは、主に柏の特別支援学校に就学させているが、柏特別支援学校の定員を大幅に超えているをわかっていますか。この先、流山市内の人口が増えれば、障がい児も増えると思いますが、流山市内になぜ特別支援学校をつくらないのですか。早急に対応すべきです。
81	歩道の整備	9	・安全なまちづくりを掲げている割には、近隣は歩道が非常に狭いところが多く、子どもひとりでは小学校中学年くらいまで、安心して歩かせられないと感じます。大人が自転車などで通るにも、歩道と車道の境目が良くわからず、すぐ横を車が通るのでヒヤッとすることが多い。歩道も道がガタガタで危険が多い道ばかりだと感じます。流山街道も片側しか歩道がないところが多く、上り下り両方の自転車が1つの歩道を同時に通ることが多いので、自転車同士ぶつかりそうになったり、歩いていて自転車にぶつかることもあり、大変危険ですので、改善していただきたい。 ・通学路もとても危ないところばかりなので、事故が起きる前にどうにかしてほしい。
82	公共施設の整備	3	・保健センターの場所が不便。車でなくとも行きやすい場所にあってほしい。 ・南流山センターか福祉会館内に授乳スペースを作ってほしい。子どもイベントを多くやっているのに、授乳室がないのは、イベント前後で授乳するところがなく不安。
83	公園の整備・充実	26	・休日に子どもを遊ばせられる場所が少ない。大きな遊具のある公園ももう少しほしい。公園の遊具が少な過ぎたり、古過ぎると思います。子どもが喜ぶカラフルな遊具を設置してほしいです。乳幼児が遊べる遊具が少ない。 ・公園など小学生くらいまでが、伸び伸びと遊べる所が、各地域に平等にあると良い。ボールを使用したり、おにごっこなどの活発な集団遊びができるサイズの公園(小さい子の遊具があっても、小学生レベルの遊具が少ないです)。夏は、暑くて陰のできる木等がある公園。通りから死角が大きくある公園は、飛び出しや変質者など危険だと気をつけている。 ・せっかく「山」という名の入った流山市なのだから、もっと自然を活かした遊び方のできる公園などをどんどん増やしてほしい。普通の遊具だけのある公園ではなく、森の木を活かした子供が自分の責任で、遊びをどんどん作りだせるような公園を望んでいます。例えば、世田谷区のプレーパーク(羽根木公園、世田谷公園内にあり。)
87	防犯灯の整備	2	・防犯灯の数はまだまだ少ないです。
89	通学区域内の交通安全施設整備	1	・江戸小の前の道路も殆ど信号も無く、事故が起こってからでは遅いと感じています。
90	交通安全教室の充実	1	・子ども(大人・老人も含め)の自転車飛び出しが怖い。特に運転していてヒヤッとするのが、歩道を飛び出し、車道を逆走している自転車です。ルール周知・徹底を望みます。
91	チャイルドシートの貸出	6	・送迎保育ステーションやチャイルドシートの貸出などの支援があるのは知っていますが、実際にどのくらいの人が利用して(希望して全員OKなのか)いるのかわからないので、制度があっても使えないなら、別途考えなければいけないので、その辺もHPなどに載せて欲しいなと思います。 ・チャイルドシートを借りようとしたときに、子どもが、少し体重が軽めだったのですが、体重が満たないと借りられません。だいたい目安はあると思うのですが、個人個人ピッタリあったシートというのもないので、対応をその時の状況で判断していただけたら良いと思います。 ・チャイルドシートの無料貸出しがとても助かります。他にも使用期間が限られる物の貸出があると嬉しいです(ベビーバス、ベビーベッド、キッズフォンの支援(金額援助)(無料貸出など)など)。 ・チャイルドシートの数が少ない。(2か月待ち)。産後チャイルドシートを借りようとしたが、里帰りする場合は不可と言われ、残念だった。
95	自主防犯活動の支援	2	・地域で子どもを守る取り組みがされているようで満足しています。 ・自主パトロールですが、共働きの子育て世代も多く、地域のパトロールの方々も高齢化が進む中、なかなか次の世代の方が出てこない現状があります自治体との連携は大切ですが、自治体まかせにせず、行政が中心となって、取り組んでいただきたいです。
100	保護者・地域との連携による防犯活動	2	・登下校時間の防犯パトロールを充実させてほしい。
103	就職・再就職のための職業研修	1	・離職してしまうと、実家が近くにないと再就職が難しく、苦勞している(保育園待機、もしもの時のお迎え、乳児をファミサポに長く預けるのは心配等)。結果、幼稚園に入れるしかなく、金銭・心労の負担が多く、不満が大きい。幼稚園でも補助を多くして、負担を同様にしていきたい。
105	育児への父親の参加	5	・もっとパパ同士が交流できるイベントがあれば良いと思う。育児・子育てに関わる勉強会などもあれば(パパスクールなど) ・子育てのイベントは充実しているのですが、ほとんど平日で育休が終わると参加できなくなるのが残念です。また、主人やママ友のご主人も子育てのイベントがあったら参加したいと言っているので、パパ向けのイベントや子どもと参加できるものなど企画してほしいです。

106	延長保育	4	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが通っている幼稚園の延長保育および一時保育の保育料が高く感じる。親も高齢なので最近では断られることもあり、そんなときに、もっと安ければ気軽に預けられると思う。 ・保育園に関して、出来れば、どの保育園も延長時間を統一してほしいと思う。
108	一時保育	9	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育を利用しようとしたが、定員がいっぱいで利用できなかった。もう少し枠を増やしてほしい。利用可能な施設も少ないし、予約が取れない。
110	病児・病後児保育	14	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育の充実をお願いしたい。子育てがしやすい取り組みをさらに推進してほしい。 ・病児保育の受け入れがなく(場所、年齢制限等で)、ファミリーサポートも入会していますが、提供会員の方が自宅から車で20分以上あり、お願いできない状態です。また、病時をお願いしたいのですが、ファミリーサポートでは受け入れできないと言われたため、困っています。共働きを続けていくには、病児保育が必要です。対策(施設の充実等)をよろしくをお願いします。
111	休日保育	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜、祝日などの休日保育がない。
112	障害児保育	7	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児保育の施設を増やしてほしい。(一時預かりなどのサービスも)。医療機関・療育期間などとの連携を密にしてほしい。 ・流山は、働くお母さんが多いと感じます。保育園も充実してきてはいると思いますが、障害のある子どもの受け入れは、まだまだ厳しいと感じます。働きながらの子育てにもいろいろあると思います。多様な子育てに対応して下さる子育て支援施策をお願いいたします。
115	児童虐待防止の啓発	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「虐待」がニュースで多くある中で、防止に対する活動が全く家庭に伝わっていません。子どもは親を選べません。もっと全力で防止活動に力を入れてください。市内の至る所でポスターや活動を見たいです。
118	児童虐待防止のための連携強化	2	<ul style="list-style-type: none"> ・里子たちを依頼するにあたり、すぐにでも保育所や保健所に連絡して、里親との情報交換できると良いと思う。里親たちの会を良く知ってもらいたいとし、活用して下さるようお願いしたい。虐待されている子の一時保護もできます。
120	母子家庭等就労促進費用の助成	1	<ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザー、ファザーを応援するといいつつ、実際はフルで働いていなければ、子どもを保育園に預けられないなど、困っている人に優しい市への対策の改善を求めます。
	子育て施策全般	20	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすいイメージを押し出されているのに対し、実態(保育園や幼稚園の数など)が追い付いていないように感じました。まだまだ施策の充実が必要だと思います。母になるなら流山というキャッチフレーズが一人歩きしており、保育園への送迎サービス以外に、これと言って支援が見られない。 ・流山市と柏市の市境に付近に住んでいます。流山市の施設を柏市民も利用できるのも、とても助かっています。このまま相互で利用できるシステムを充実して欲しいです。 ・働きながら、子育てしている人への支援には力を入れているが、自分の手で幼児期まで育てたい人に対しては、積極性に欠けるように感じた。子育て支援が、子育てが大変だから働きたいという、子どもは邪魔みたいな無責任な親を増やさない事を願います。親の為だけでなく、子どもの為になっている事が一番大事なのかなと思います。そのため、復職しやすい社会やワークシェアの方をもっと支援して下さると充実してくると思います。10時～13時くらいまでの仕事だと幼稚園に通わせても働けるので、良いものがあればやりたいです。主婦には、子育てしやすい街流山は、結構反感が多いです。 ・保育所の待機児童対策のために、いろいろな取り組みをしたり、保育所を増設したりして、流山市として、とても頑張っていると思う。駅前送迎ステーションなど、全国に先駆けて行った取り組みも周辺地域の友人からも羨ましがられるほど。このように、子育て支援の充実にも力を入れて、さらに頑張ってもらいたいと思う。 ・不満だらけです。子育てしよう流山のポスターをすべて取っていただきたい。世の母親たち全てが保育園を求めているわけではありません。それより、駅近の一時保育、子どもがたくさん遊べる公園、母が安心できるカフェスペースをもっと増やしてください。流山市が子育てをしやすいと言っているのがおかしいと話しています。 ・流山市の支援施策はまだまだ発展途上だと思います。(近隣市の方がしっかりしている。)いろいろな支援があることは知っていますが、すべて充実しているとは思いません。(制限があったり、利用したいときに条件が合わず、利用できない。)子育てしやすい市として宣伝しているが、表向きだけが中身が全くしっかりしていない。中身を充実していただきたい。 ・子育て世代の住民誘致に成功していると思います。街全体には活気がでてきて、素晴らしいことだと思います。一方、子どもが子ども同士での遊びや体験のできる児童館や博物館が無く、親が放課後の遊びや友人づきあいをコントロールしなくてはならず、子どもの自立を上手く支える充実した児童館を希望する。近隣市のように土曜日授業をやってもいいと思う。教育委員会ももっと労働者としての立場としての立場でなく、子どもの育成視点で改革すべきだと思います。 ・「子どもをみんなで育む計画」というスローガンに感動しました。大賛成です。 ・十数年前に、他から流山に来たときは、子どもを育てづらい、困ったことがたくさんあった。首もまだすわらない障害の子をかかえて、右も左もわからない、頼る人もいないときに受けた傷はいまだに残っています。年数がたつにつれて色々な方と関わりを持つようになり、今にいたっていますが、とても良くなってきていると思います。来た当時は、「流山なんて大嫌い」と思っていたのですが、今は、流山もいい所だな、と思っています。子どもがかかると病院が少ないのが困っています。バスなどの乗り物も回数多くしていただくと利用しやすいのかと思います。 ・他市に住んでいる友人に、「母になるなら流山」というのを見て、どんな所が良いところ、と聞かれた際、なかなか答えられなかった。今、住んでいて、とても住みやすいが子育てに関する事業に関しては、他市とあまり変わりなく、むしろ、他市の児童館が充実していたり、母親向けのいろいろな講座や事業が充実しているように感じる。もっと自慢できるような施策を考えていただきたい。休日参加できるような親子教室や講演会、イベントなど、もっともっとあったら良いなと思います。ずっと流山に住み続ける予定なので、よろしくお願いします。
	地域格差	8	<ul style="list-style-type: none"> ・つくばエクスプレス沿いのエリアばかりに子育てしやすい環境づくりに力を入れているように感じる。東深井にも西深井にも目を向けて欲しい。 ・子育て支援が行き届いている(活発)地域もあるかと思いますが、そうではないところもあります。おたかの森駅や南流山駅付近は充実しているように感じる事もありますが、車がない、駅まで遠い、子連れでバスや電車を利用しやすい環境が万全ではない。利用できない事も集中的ではなく、広く、いろいろな場所に構築願っています。 ・流山の中心が南側なのは仕方ないが、子育て関連に関して北側の発展がないのは不公平さを感じる。幼稚園、保育園、病院等、北部の方は選ぶ自由がなく、1か所に集中してしまう。 ・子育て支援などに力を入れ、偏っているように感じます。誰もが住みやすい町になり、安心して住みたいように思います。できれば、福祉などにも力を入れ、優しい子どもが育つ環境を望みます。 ・保育園の数や小児科クリニックの数が地域によって、偏りがあるため、少ない地域の住民にとってはまだまだ不便を感じる事が多い。子どもの数に応じていることは理解しているが、もう少し地域差のないように誘致してほしい。子育ての街をうたっている割に、市役所の方の対応が不親切だった。もう少し、丁寧に対応いただけると嬉しい。 ・流山おたかの森や、南流山周辺では、子育て支援や教育に力を入れているのを感じるが、北流山の方面との差がありすぎて不満。同じ流山市なのに、力の入れ方が違う。先日、3歳児健診でもらった資料も、南流山周辺のことしかなく、その説明の地図にすらのらない北流山の人々は、とってしまうほどだった。調整区域ということもあるが、片や教室があふれるほどの児童、かたや廃校のうわさが流れるほどしかない児童。流山市内を均等に良くして欲しい。